

(1) 宍道湖の概況等について

- ・ 宍道湖の概況・経過について
- ・ これまでの施策について
- ・ 調査・研究について
- ・ シミュレーションについて

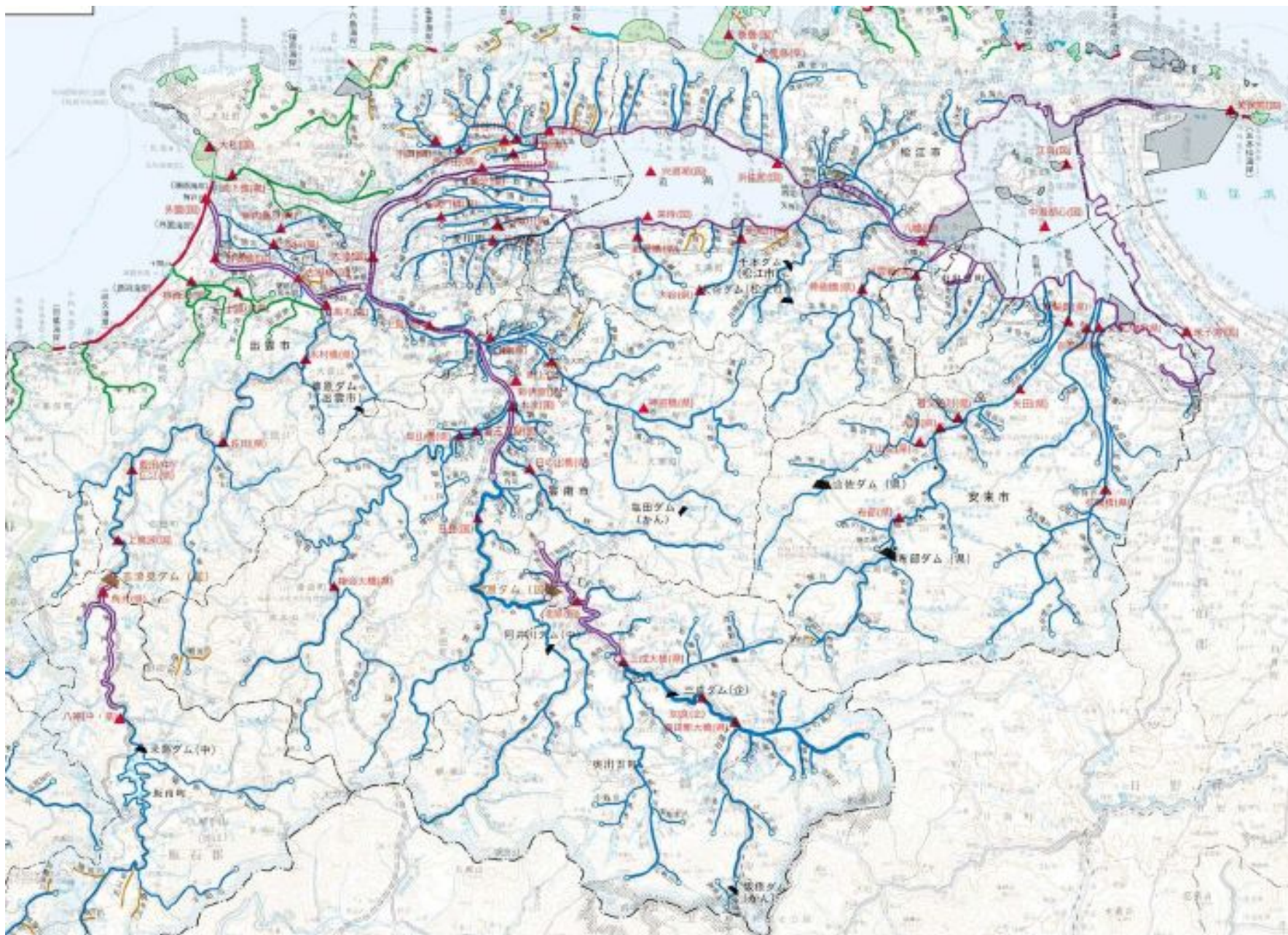
(1) 宍道湖の概況等について

- ・ 宍道湖の概況・経過について

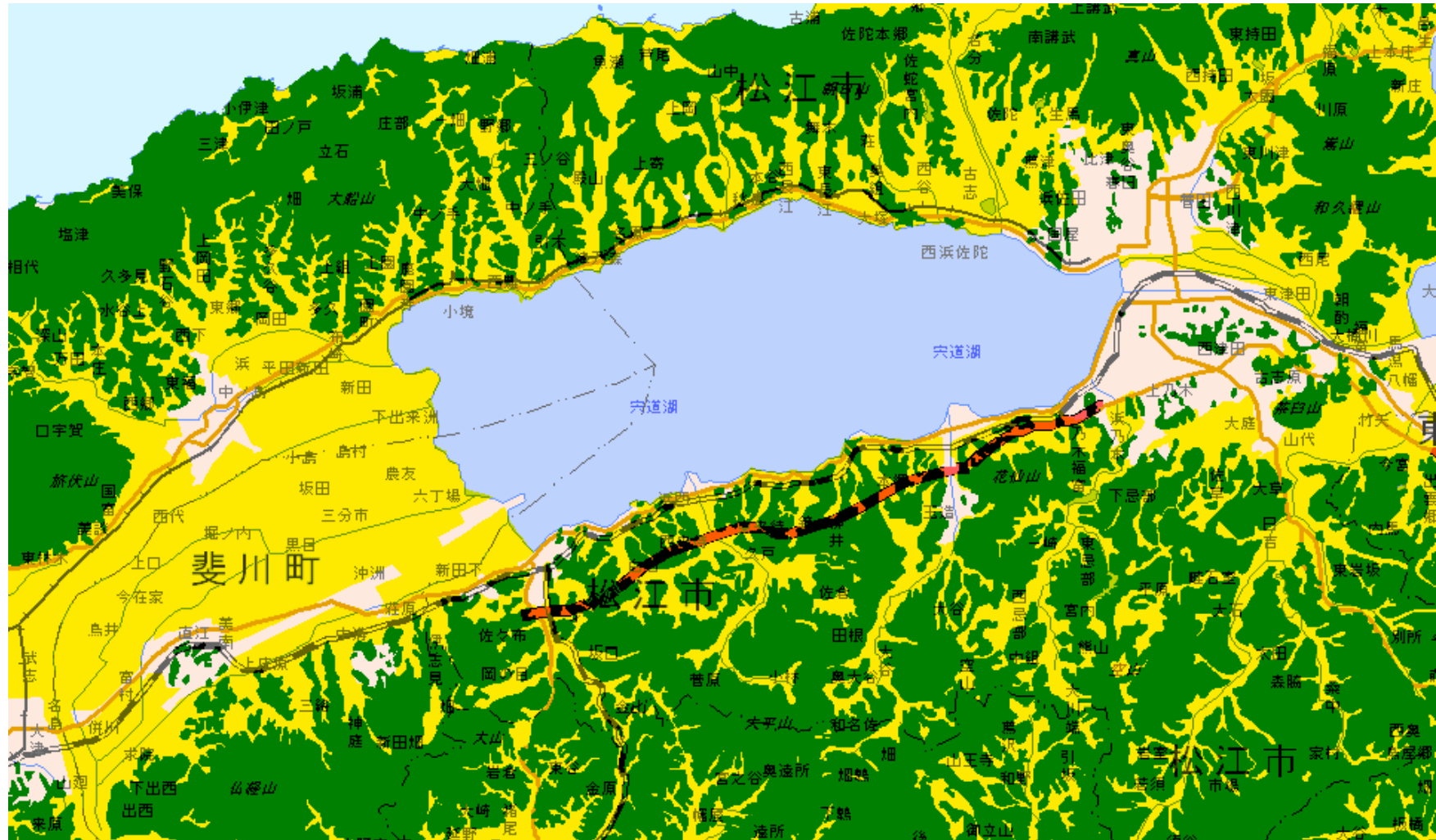
穴道湖の諸元

湖面積	81.8 km ²
最大水深	6.4 m
平均水深	4.5 m
貯水量	366,000 千m ³
流域面積	1288.4 km ²
滞留時間	0.3 年
類型指定 (COD)	湖沼A
類型指定 (N、P)	湖沼III

宍道湖流域の様子



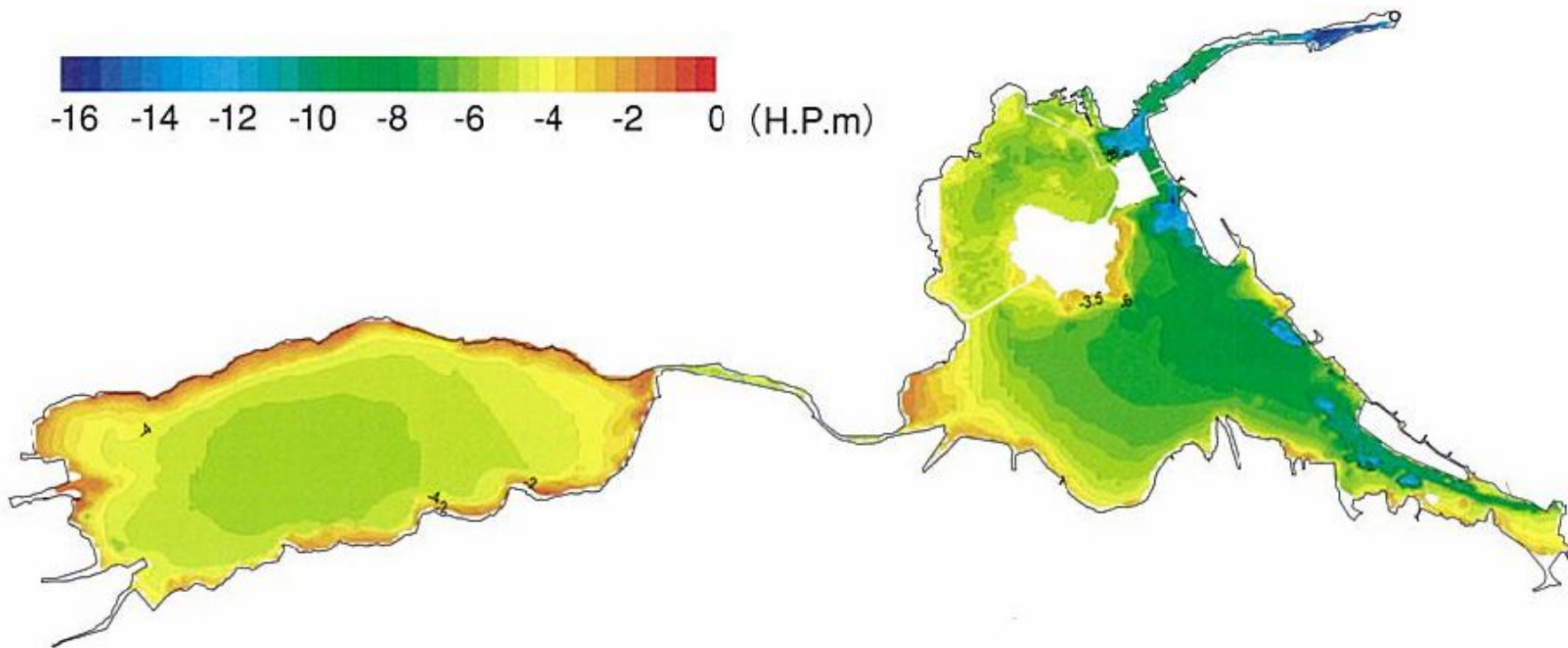
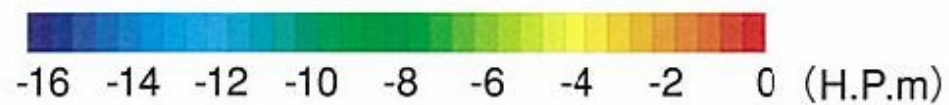
宍道湖流域の土地利用状況



出典: マップonしまね

宍道湖の深度

【湖底の深度】



出典:パンフレット「中海・宍道湖」(国土交通省出雲河川事務所)

穴道湖の年表

昭和48年6月	環境基準湖沼A類型に指定
昭和59年7月	湖沼水質保全特別措置法の制定
昭和61年4月	環境基準湖沼類型 に指定
平成元年2月	湖沼水質保全特別措置法に基づく指定湖沼として指定
平成元年度～20年度	湖沼水質保全計画(第1期～第4期)
平成16年8月	「湖沼の水環境の保全に関する政策評価書」(総務省)
平成17年4月	湖沼水質保全総合レビュー(環境省)
平成17年6月	湖沼水質保全特別措置法の改正
平成22年3月	第5期 湖沼水質保全計画を策定

環境基準類型指定

指定年月日	昭和48年6月29日
環境基準類型	湖沼A類型(COD:3mg/l以下)
達成期間	5年以内で可及的速やかに達成
利用目的	<p>< 保養 > 保養の場として、水浴可能な水質を保つべきであり、また観光資源として、自然環境を保全すべきである</p> <p>< 水産 > シジミ、ワカサギ、フナ、シラウオ、エビ等は勿論、アユ等の貧栄養湖型の魚類の生息可能な水質を保全すべきである。</p>

達成のための
施策(答申時)

(1) 公共下水道・宍道湖流域下水道の
早急な完成

(2) 工場・事業場等の排水基準の規制
強化

(3) 底質の対策

(4) 富栄養化防止対策(りん、窒素等の
実態把握等)

(5) 流入河川の浄化対策

(6) その他(知識啓蒙と住民の積極的な
協力)

環境基準類型指定

指定年月日	昭和61年4月1日
環境基準類型	湖沼類型 (全窒素：0.4mg/l以下) (全りん：0.03mg/l以下)
達成期間	段階的に暫定目標を達成しつつ、環境基準の可及的速やかな達成に努める
利用目的	湖沼A類型(昭和48年6月29日)と同じ
達成のための施策(答申時)	(1)「宍道湖・中海水質管理計画」の推進 並びに新規施策の調査研究 (2)湖沼水質保全特別措置法に基づく施策の導入